

入学式の写真。  
なっている時、  
わらっている時。

きつと、お母さんが、  
しまっておいてくれたんだな。

大切な、  
大切な、  
わたしのアルバム。



6年 加瀬 好美

### やったあ 優勝

「バン バン バン」  
「ナイッシュー!!」

体育館にひびく声と、ボールのはずむ音。

### シリーズ ⑫

## 我が家の家庭教育

### 小さな思いやり

小田部 鈴木 雅子

小学校一年の息子が、学校から帰るなり、  
「お母さん、みかんと、さとうと、わりばし  
と、しお！」と言ってきました。

「何するの？ 理科の実験？」

「何だかわからないけど、あした持ってゆ  
くんだった。さとうは何に入れてゆこうかな、

ボールを追いかけながら

「絶対、勝つんだ」と自分に言い聞かせた。

「ボコッ」リングからボールがはねかえる  
シュートが全然決まらない

あせりとかれがどつと押し寄せてくる  
どんどん、点差が縮まってくる

めくられるのは相手チームのスコアだけ  
流れる汗をぬぐうひまもない

ただ、早く時間が過ぎてほしい  
「ピーー」。

試合終了のホイッスル  
4ゴール差で勝利

「やったあ、優勝!!」  
優勝カップを手にわたされた瞬間  
うれしさが心の中でこみあげてきた



5年 花澤 律子

紙よりビニールの袋の方がいいよね。

そのうち、電話帳を広げて、一生懸命誰か  
の電話番号を探しています。

「どうしたの」「Aちゃんのうちで、みか  
んないかも知れないって」といいながら、な  
お探しています。

「これでいいの、Aちゃんのうち」「そう  
ね、一軒しかないから」と言うと、有線をか  
けて、「みかんあった……うーん、そんなら  
いいや、バイバイ」と言って切りました。

「何だって」と聞くと、「あったって、だ  
から三つでいいや」と言います。「三ついる  
の……」「忘れる人がいるかも知れないから」

### 校庭

キラキラ輝く太陽。  
ぶらんこが、ゆれている。  
鉄棒が、呼んでいる。

ピョンピョンとはしゃぐ友だち。  
ボールが、飛んでいる。  
のぼり棒が、下がっている。

朝の校庭。  
昼休みの校庭。  
そして、放課後の校庭。

シーンと静かな校庭。  
私は好きだ。

### 俳句・短歌会

鈴木甲子幸

園児待つ路傍の庚申苔むして  
郷の歴史を秘めて黙せり

と言って、三つ、ビニール袋に入れて用意が  
終わりました。

たまたまAちゃんが学校で、みかんないか  
も知れないと言ったので、家にある事を知っ  
ていた息子が、とつさにそれなら持っていっ  
てあげよう、と思ったのでしよう。

ついこの間まで、自分の仕たくさえも出来  
ず、毎朝出がけに私に叱られてばかりいた息  
子の事を思うと「他の子の心配をするなんて」  
と、何となく口もとのほころぶ思いがしまし  
た。

核家族が増え、ともすると、自分さえよけ  
れば、自分の家さえよければ、という人が多

青柳 フミ  
樽並べしば漬け売りの声え飛び交う  
大原の里に風花の舞う

大木静波子  
出し渋る他用途米は靦面に  
水路工事の補助金削らる

山崎平八郎  
水雨降る昼の部落内静もりて  
郵便配達のアートバイの行く

土屋 好  
雪しぐれ止むを待ち居て縁側の  
薄陽に孫のむつき広げぬ

椎名 静子  
福豆を供うる升の黒ずみ  
屋号の文字のうすらぎており

竹内 紀葉  
書き籠る部屋に差し込む陽の和み  
梅一輪の春兆しつ、

くなりつつある現代だからこそ、こんな小さ  
な気づかいが嬉しかったのかも知れません。  
これは、ほんのとるに足らないような事だ  
ですが、息子の心に芽生えた思いやりの芽、大  
切にしてあげたいと思えました。  
勉強はほどほどでいい、のびのびと、心の  
大きな、思いやりのある子に育つ事が、私の  
願いです。

